

業 績 目 録

著書,原著,症例報告,総説,letter(或いはletter to the editor),学会発表について,以下の要領で記載して下さい。

- 1 用紙は,A4版,横書き,ワープロで清書とし,以下に示した要領で記載して下さい。
なお,読みやすい形式で記入して下さい。
- 2 著書,原著,症例報告,総説,letter,学会発表はそれぞれ発表年代順に1,2,3,.....の番号を付記し,
「応募者名」と「雑誌名・著書名」にアンダーラインをつけてください。
なお,著書,原著,症例報告,総説に関しては欧文,邦文に分けてまとめてください。
学会発表に関しても国際学会,国内学会に分けて記入してください。
- 3 原著,症例報告,総説,letterについては2012年度版のImpact Factor (IF)(Journal Citation Reports,Thomson Reuters),
Citation Index(CI)を記載してください。
- 4 欧文論文で応募者が corresponding author の場合は,アステリスク(*)を,co-first author の場合は,シャープ(#)
を付けてください。
- 5 学位論文,学会賞等受賞論文等については,その旨付記してください。
- 6 業績目録の著書,原著,症例報告,letter,総説の中から主要なもの20編のリストを別途作成し,
これらの要約(200字程度)と別刷各6部ずつを提出してください。
- 7 掲載予定の論文は,掲載証明書の写しを添付してください。

記 載 要 領

著 書

著者名全員(応募者名):章の表題,編集者名,著書名,第何版,頁-頁,発行所,発行地,発行年(西暦)【記載順は任意】

(例) 信州太郎:消化管の系統発生. 中村一郎,田中三郎(編),消化管の発生と分化,
pp1-21,大阪書籍,大阪,2006

Shinshu T: Anatomic structure of the gastric mucosa.In: Code CF (ed),
Handbook of Physiology,Section 6, Alimentary Canal,Vol ,pp705-741,
American Physiological Society,Washington DC,2006

原著,症例報告,総説,letter

著者名全員(応募者名):題名,雑誌名 巻: 頁-頁,発行年(西暦)【記載順は任意】

(例) 信州太郎,中村一郎,田中三郎: 乳癌と他臓器悪性腫瘍の合併例に関する経験と考察.
信州医誌,43:367-373,2006

Suzuki S, Shinshu T*あるいは#, Tsuyama S: Cells intermediate between mucous neck
cells and chief cells in rat stomach. Cell Tissue Res 233:475-484,2006 (IF 2.308)(CI 110)

学会発表

国際学会はそれぞれ特別講演,シンポジウム,パネルディスカッション,教育講演,ワークショップ
及び一般口演の順に別々に記入して下さい。国内学会は一般口演を除き,同様に記入して下さい。

(例) 特別講演

信州太郎:「慢性肝炎をめぐる」,第35回日本医学会総会,名古屋,2006

一般口演

Yoshida S, Shinshu T, Suzuki J: "Electron microscopic studies on the
postnatal growth of mouse iridocorneal angle",20th Internat.Congress
Electron Microscopy,Toronto,2006